鈴鹿市の情報発信

鈴鹿市公式X

鈴鹿市公式 facebook

鈴鹿市LINE 公式アカウント

マチイロ

鈴鹿市公式 YouTube

広報すずか 音声・電子版

鈴鹿市公式 インスタグラム
SUZUKACITY_OFFICIAL

マイ広報紙

テレビ広報「鈴鹿五感」YouTube配信中!

#68 鈴鹿の水

鈴鹿山脈の豊かな自然が生み出す地下水を使っている鈴鹿市の水道水を紹介します。

ラジオ広報すずか Suzuka Voice FM 78.3MHz

鈴鹿市からのお知らせ（5分間）	月・水・金曜日	火・木曜日	土・日曜日
	7時50分 16時30分	8時03分 17時30分	7時54分 13時54分

※パソコンやアプリでも聞けます。詳しくはSuzuka Voice FMのウェブサイトで

ひろげよう

人権尊重の輪

こどもの思いを受け止める社会づくり

皆さんは「こどもの意見表明権」を知っていますか。これは、こどもが自分に関係することに意見を述べるだけでなく「大人にきちんと聴いてもらう権利」でもあります。本市では、この権利を守り、社会全体でこどもを支えるため、「鈴鹿市こども条例」を施行しました。

「こどもが意見を述べる」と聞くと、つい「わがまま」だと感じてしまうかもしれません。かつては「こどもはまだ未熟だから、大人の指導に従うべき」と考えられがちでした。しかし、こどもは従うだけの存在ではなく、一人の人間として尊重されるべき存在です。

また、「意見」とは言葉だけに限りません。まだ言葉で十分に伝えられない幼い子、さまざまな生活背景や生きづらさなどを抱えた子がいます。そのしぐさや表情、感じ方にも、受け止めるべき大切な思いがあります。

まずは、身近なこどもの願いや困りごとに、大人が丁寧に向き合うことが大切です。こどもが安心して思いを伝えられる環境を整え、みんなで受け止める地域をつくっていきましょう。

教育支援課 ☎059-382-9055
人権政策課 ☎059-382-9053
059-382-9011
059-382-2214

まちの出来事

鈴鹿市総合防災訓練を実施しました

南海トラフ地震は、今後30年以内に高い確率で発生が懸念されており、実際に発生した際には、本市でも甚大な被害が生じる恐れがあります。そのため、いざという時に備えて、日ごろからしっかり準備をしておくことが大切です。

本市では、南海トラフ地震に備え、地域住民や関係機関・団体との連携を強化し、防災力の実効性を高めるため、9月18日と27日に鈴鹿市総合防災訓練を行いました。18日の図上訓練では災害発生時の情報共有や対応の流れを確認し、27日の訓練では道路の啓開訓練や避難所開設の手順の確認、はしご車を使った救出訓練などを実施しました。これらの訓練により、連携の大切さや迅速な行動の必要性を改めて認識しました。

今後も、このような訓練を継続し、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

すずかデータバンク ［9月30日現在］

火災 件　数/2件、うち建物0件（62件、8件減）　**救急** 出動数/902件（8,398件、150件減）

交通 事故数/516件、うち人身事故17件（4,472件、219件増）死者数/0人（3人、4人減）傷者数/24人（275人、75人増）

人口・世帯数 人口/191,889人（117人減）　世帯数/91,061世帯（18世帯増）

（ ）内の数字は1月からの累計とその前年との比較です。
事故数などは暫定数です。
（ ）内の数字は前月との比較です。